

始良・伊佐地域青少年育成だより ～生き鮎通信～

発行

始良・伊佐地域青少年育成推進協議会
第 58 号 令和 7 年 11 月

〒899-5212 始良市加治木町諏訪町 12

始良・伊佐地域振興局総務企画課地域振興係

TEL 0995-63-8206 FAX 0995-63-8108

青少年育成指導者研修会

趣 旨

家庭や地域社会の変化に伴い、青少年に関わる課題が多様化・複雑化する中、次代の鹿児島を担う青少年の育成を目指して、日々活動している青少年育成指導者等を集めた地域研修会を開催し、各地域における青少年育成活動や社会環境浄化活動等の課題や問題点等を具体的に協議し、共通理解することにより、資質の向上を図るとともに、今後の方策や役割等について理解を深めることを目的に実施しました。

日 時

令和 7 年 9 月 26 日（金） 13:30～16:00

会 場

始良・伊佐地域振興局 大会議室

参加者

青少年育成コーディネーター，青少年育成推進員，
青少年育成指導員，青少年育成アドバイザー，
子ども会育成会指導者，市町村青少年担当課職員等

講演会

講師：元 NPO 法人麻姑の手村理事長 卓間 光哉 氏
演題：「不登校はチカラになる」

意見交換会

活動の課題解決に向けた方策や役割等について意見交換



青少年育成活動を行う中での課題を発表し、それに答えてくださる指導者の皆様。日頃から、子供たちの健全育成のために時間を割いてくださっている様子が伝わってきました。社会の変化に対応していくことの難しさを感じつつ、家庭・地域・学校・職場の連携の大切さを再認識しました。貴重な御意見ありがとうございました。





夏の「郷土に学び・育む青少年運動」紹介



霧島市【子連自主事業福山絆寺子屋ニュースポーツ体験】

モルック、ペタンク、シャッフルボードをスポーツ推進委員から教わりながら体験した。初めて体験する種目もあり、参加者からは楽しかったと感想をもらった。→



伊佐市【情報モラル教室】



←情報社会における正しい判断や望ましい態度を育て、安全に生活するための危険回避の方法の理解やセキュリティの知識や技術、健康への意識を高めた。

長期休業前に、ネットの危険性を理解し、モラルを持って使用できるように判断力等を育てる機会となった。

始良市【心肺蘇生法講座(家庭教育学級)】→

生徒、保護者、職員が共に心肺蘇生法について知識を深め、実際に実技講習を行うことによって人命尊重への意識付けを行った。講座には、始良市消防本部蒲生分遣所の職員を講師にお招きし、ダミー人形を使用して実際に心肺蘇生を行う内容とした。親子で学ぶ機会となり貴重な体験ができた。



湧水町【チャレンジャー湧水っ子 in 南大隅】



家庭を離れ、異年齢集団による宿泊生活及び自然体験活動等を通して、家族、故郷の良さを再確認するとともに、他市町との交流を深め、自主性・協調性・忍耐力を培い、心豊かなたくましい青少年の育成を図るとともに、次代の湧水町を担うリーダーの育成を図る活動となった。



【夏の運動期間中における各市町の主な取組】

市町名	主 な 取 組
霧島市	ふるさとの時間、日韓親善活動（ホームステイ）、自然体験活動、郷土体験学習、読み聞かせボランティア、美化活動、ニューススポーツ体験、夏祭り、補導活動
伊佐市	情報モラル教室、自然体験活動、薬物乱用防止教室、ふるさと学寮、交通・水難事故防止対策、灯籠づくり、ドラゴンボート大会、夏祭り、補導活動、美化活動、リサイクル活動
始良市	食育体験活動、太鼓踊り、竹水鉄砲合戦、「音楽を楽しむ」北山みらい学、親子絵画教室、六月燈、松原なぎさがおおすみくん家へ行く、重富海岸干潟の勉強会、ニューススポーツ体験、読み聞かせ、夏祭り、遠足、公民館清掃、ごみ拾い回収、スクールガード、家庭教育学級、なぎさ未来塾・わいわい食堂、あいさつ運動、けんのひら塾、ラジオ体操、
湧水町	ふれあいラジオ体操、青少年ふるさと美化活動、チャレンジャー湧水っ子 in 南大隅

「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間

令和7年11月1日（土）から11月30日（日）の期間は、強調月間「郷土に学び・育む青少年運動」の実施期間となります。各市町教育委員会や青少年育成市民会議等の計画で、様々な活動等が展開されます。関係者の皆様や団体のお力添え、御協力をよろしくお願いします。

鹿児島県青少年保護育成条例に基づく立入調査

◆ 青少年保護育成条例とは・・・

この条例は、青少年の福祉を阻害するおそれのある行為を防止するとともに、青少年を取り巻く社会環境を整備し、もって青少年の保護と健全な育成を図ることを目的としています。

◆ 立入調査とは・・・

夏の「郷土に学び・育む青少年運動」の一環として、鹿児島県青少年保護育成条例に基づく立入調査及び指導を対象業者に対して重点的に実施し、青少年を取り巻く社会環境を整備し、青少年の保護と健全な育成を図ります。

7・8月に、当地域振興局管内の「コンビニ、スーパー、（ホームセンター・量販店含む）、カラオケ店、リサイクルショップ、玩具店等」を中心に189店舗の立入調査を実施しました。

実施対象商品として、成人雑誌・DVD等、包丁・刃物類、エアガン等の販売状況、青少年の入店時間・出店時間等についての確認や青少年への販売防止のためのステッカーの表示状況等の確認を行いました。

概ね、適切に対応されていましたが、一部の店舗では、成人雑誌が立ち読みできる状態であったり、売り場に販売防止のためのステッカーが表示されていなかったりする店舗もあったので、雑誌類の紐かけやステッカーの表示、年齢確認等をお願いしました。



青少年の犯罪未然防止の一環として
行政と販売店との共通理解、共通実践
を行う機会としたところです。御協力・
御理解ありがとうございました。

各市町の青少年育成活動紹介

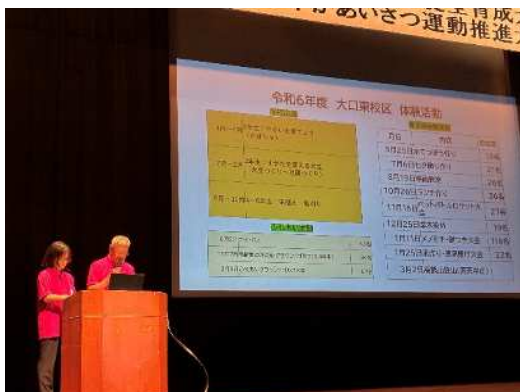
【霧島市】霧島市文化財少年団地域塾

霧島市内在住の小学生を対象に「見る・聞く・触れる体験活動」を通して、ふるさとの歴史や衣食住の文化に対する理解を深めるきっかけづくりを行っています。また、活動を通して、将来の文化財保護を担う人材を育成することも目的としています。今年度は「火山」をテーマに、砂金採り体験や石器作り体験を行いました。



【伊佐市】第17回伊佐市青少年健全育成大会・伊佐さわやかあいさつ運動推進大会

未来を担う青少年が、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、自ら考え行動する社会人として成長するために、地域が一体となり育成していくことが大切です。また、家庭の教育力向上は大きな課題であり、保護者が子育てについての責任と役割を学ぶことが重要となっています。このような中、青少年育成関係者や青少年の活動を紹介し、市民の意識高揚を図ることで、心豊かでたくましい青少年を育成することを目的に開催しています。また、人と人との信頼関係を深め、安心安全で住みよいまちづくりと、明るく健やかな子どもたちの育成のためにあいさつは極めて重要です。いつでもどこでもあいさつが飛び交う元気な伊佐市になるよう「伊佐さわやかあいさつ運動」推進大会を同時に開催しました。



【始良市】蒲生郷大楠少年太鼓

郷土芸能の和太鼓を継承し、故郷への「愛」・「誇り」を育むことを目的として平成15年から活動しています。地域の行事やイベントで演奏させていただき、様々な方々との交流で、豊かな感性を育み、次のステップ蒲生郷太鼓坊主でステージに立つ日を夢みて頑張っています。



【湧水町】上場小学校「食育の日」

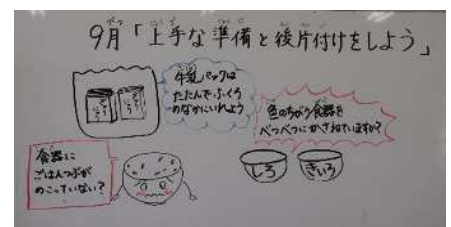


食に関する指導目標

望ましい食習慣を身に付けさせ、好ましい人間関係を育成する。

食育の日について

毎月19日を「食育の日」として、食に関する意識を高める取組を実施している。毎月座席を工夫して異学年交流をしたり、児童によるクイズ（栄養素の働きや食に関する内容）を実施したりしている。



鹿児島県青少年海外ふれあい事業に参加して

鹿児島工業高等専門学校都市環境デザイン工学科2年 山崎さくら

このたび、シンガポール交流事業に参加させていただき、貴重な経験を得ることができました。鹿児島県代表として、多くのイベントに参加し、旅行では味わえない学びと出会いを重ねることができたことを心から感謝しています。

滞在中は、シンガポールの高校を訪問し、同年代の学生と交流したり、ホームステイで現地の方々と生活を共にしたりしました。また、鹿児島のおはら祭りや書道といった日本文化について発表を行い、互いの文化を伝え合うことの楽しさを実感しました。現地の皆さんにもとても温かく迎えていただき、交流を通して国を超えたつながりの大切さを感じました。

今回の訪問では、学校で学んでいる建築やまちづくりの知識を深めることもできました。シンガポールの街では、自然と都市が調和したデザインや、環境に配慮した建築が多く見られ、“持続可能な都市づくり”が実際の形として息づいていることに感動しました。自分が将来どんな街をつくりたいのかを考える大きなきっかけにもなりました。

また、交流を通して、現地の人々が鹿児島のシンボルである桜島に強い関心を持ってくださっていることを知り、改めて鹿児島の魅力を発信していきたいという思いが強まりました。これからは、もっと多くの人に鹿児島を訪れてもらえるよう、PRしていきたいと考えています。



この経験を通して、地元鹿児島の良さを再発見すると共に、世界に目を向けることの大切さを学びました。海外に興味を持つ学生の皆さんにも、ぜひ一步を踏み出してほしいです。新しい自分・知らない世界を発見することができるよう。

～ お詫びと訂正 ～

始良・伊佐地域青少年育成だより第57号に掲載しておりました、青少年育成コーディネーターさんの紹介内容に誤りがありました。大変申し訳ございませんでした。訂正し、お詫び申し上げます。

- ・鹿子木巧さん「重富校区コミュニティ協議会会長」→「重富校区コミュニティ協議会青少年育成部長」
- ・植林伸洋さん「鹿児島県子ども会育成連絡協議会会長」→「鹿児島県子ども会育成連絡協議会理事」
- 「湧水町子ども育成連絡協議会会長」→「湧水町子ども会育成連絡協議会会長」